

会 議 録

1 会議名

令和4年度第5回安塚区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○自主的審議事項（公開）

（1）住みやすい安塚の在り方について

○その他（公開）

3 開催日時

令和4年7月12日（火）午後7時から午後8時17分まで

4 開催場所

安塚コミュニティプラザ 3階 大会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委員：池田裕夫、池田康雄、石田ひとみ、小松光代、新保良一、中村真二、
外立正剛、秦克博、松苗正二、松野修、山岸重正、吉野誠一

・事務局：安塚区総合事務所 小林所長、大島次長、小林市民生活・福祉グループ長（併
教育・文化グループ長）、村松班長、萬羽主任

8 発言の内容（要旨）

【大島次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【松苗正二会長】

- ・挨拶

【大島次長】

本日の会議録の確認は、内規により松苗正二会長にお願いする。

条例第8条第1項の規定により、松苗正二会長から議長を務めていただく。

【松苗正二会長】

それでは、次第3自主的審議事項（1）住みやすい安塚の在り方について、から議事を進めていく。

事務局に説明を求める。

【萬羽主任】

資料No. 1及び2に基づき、自主的審議事項に係る意見交換会のテーマ等の案について説明。

【松苗正二会長】

事務局から説明があったが、何か質問等あるか。

（質問なし）

質問等なければ、資料No. 1（1）テーマについてから、協議を行う。資料に沿って区分ごとに皆さんの意見をお聞きする。はじめに区分1の町内会・自治会について、テーマは資料に記載されている内容のとおりでよいか、検討をお願いしたい。中村委員はいかがか。

【中村真二委員】

区分1については、このとおりでよいと思う。

【松苗正二会長】

池田康雄委員はいかがか。

【池田康雄委員】

このとおりでよいと思う。

【松苗正二会長】

外立委員はいかがか。

【外立正剛委員】

区分1のテーマ④は、働く場所が少ないという課題を改善するためにどのような取組が必要であるか考えるかを聞くものになっているが、これは区分2の企業等との意見交換会の中で聞いた方がよいと思う。

【松苗正二会長】

区分1の意見交換会ではなく、区分2の意見交換会の中で話し合った方がよいということか。

【外立正剛委員】

そうである。

【松苗正二会長】

秦委員はいかがか。

【秦克博委員】

基本的に案のとおりでよいと思うが、外立委員の意見を聞き、区分1テーマ④については、区分2の中で話し合った方がよいと感じた。

【松苗正二会長】

松野委員はいかがか。

【松野修委員】

私も区分1のテーマ④については、区分2の意見交換会の中で話し合った方がよいと思う。また、区分2のテーマ④については、逆に区分1の意見交換会の中で話し合った方がよいと思う。

【松苗正二会長】

山岸委員はいかがか。

【山岸重正委員】

案のとおりでよいと思う。

【松苗正二会長】

今ほど数名の方から意見をいただいた。1点目は、区分1のテーマ④について、区分2の意見交換会の中で話し合った方がよいのではないかという意見である。このことについて、意見のある方はいるか。

【池田裕夫委員】

皆さんの意見を聞いて感じたことを申し上げたい。テーマがそれっぽいという理由だけですぐにそちらの区分に聞こうとするのは違うと思う。私としては、時間があれば、区分1のテーマ④と区分2のテーマ④について、両方とも聞いてみたい。ただ、小委員会では、時間的に両方とも聞くのは難しいであろうということで片方のみになっている。皆さんのお考えを聞きたい。

【新保良一委員】

区分1のテーマ④についてであるが、町内会長・自治会長の皆さんは日頃から子どもや孫の将来のことを考えているので、こういった内容を聞くのは当たり前であると思うし、企業の皆さんにも聞いた方がよいと思っている。時間があればの話であるが。

【吉野誠一委員】

町内会長や自治会長の皆さんは、それぞれ町内の事務を運営していくにあたり、集落

の中で起業を考えている若い人がいるというような話を耳にしているかもしれないので、聞いてみたい。また、区分2の意見交換では、人口減少について聞こうということであるが、これは元々セットの話であると思う。働く場所があれば、人口減少でそんなに悩むことはない。厳格に区別せず、緩やかに考えてはいかがか。そういった話題を投げかけた時に町内会長や自治会長、企業の皆さんからどんな話が出てくるか、楽しみにしていた方がよいと思っている。

【新保良一委員】

両区分で聞いた方がよい。

【松苗正二会長】

ほかに意見等あるか。

【山岸重正委員】

町内会長や自治会長の皆さんとどういうテーマで意見交換を行うか議論しているが、正直なところ、私の集落ではアンケートに対してそれほど関心がないように感じている。たくさん意見を引き出すのは難しい気がする。

【松苗正二会長】

区分1のテーマについて、原案のとおりでよいと考える方は挙手をお願いしたい。続いて区分2のテーマ④について、区分1で触れるべきだと考える方は挙手をお願いしたい。

（「原案のとおりでよい」多数）

それでは、区分1については、原案のとおり進めることとする。

ほかに、これは追加した方がよいというような意見のある方はいるか。

【中村真二委員】

今ほど原案のとおりということで決定したが、区分1のテーマ④に「人口減少を挙げている人が多い」という文言を足すだけでよいと思う。「自由意見の中で、安塚区が抱える問題として、人口減少を挙げている人と働く場所が少ない点を挙げている人が多い」というふうにつなげてしまえば、項目が増えるわけではない。区分2も同様にすればよい。吉野委員が言われるとおり、関連している問題であると思うので、1つのテーマにした方がよいと考えている。

【松苗正二会長】

一度決を採ったところであるが、中村委員から新たに提案があった。中村委員の提案のとおりに変更することとしてよろしいか。

(「はい」の声多数)

それでは、区分1と区分2のテーマ④については、同じ内容とする。

次に区分2のテーマについて、意見のある方はいるか。

(意見なし)

それでは、区分2のテーマについては、原案のとおりとする。

次に区分3のテーマについて、意見のある方はいるか。

【中村真二委員】

区分3のテーマについては、項目が少ないように感じたので、もう少し増やした方がよいと思った。区分1のテーマ②の前段の辺りは、活動団体に関連する内容であると思うので、これを追加してはいかがか。

【松苗正二会長】

小委員会で検討した結果、活動団体の皆さんは精力的に活動されており、話題を振ると意見がたくさん出てくるのではないかと考え、あえてテーマを絞っている。

【中村真二委員】

承知した。

【松苗正二会長】

ほかに意見等あるか。

(意見なし)

それでは、区分3のテーマについては、原案のとおりとする。

次に区分4のテーマについて、意見のある方はいるか。

【中村真二委員】

子どもたちに対して、当日どういう言葉で問いかけるかというところが難しいと思う。学校環境や教育についてどう感じているかと聞いて、答えてもらえるか心配である。あまり堅苦しくなく、どんなことでも、何でも言っていよいよというような気持ちが伝わるというのではないかと思う。

【松苗正二会長】

ほかに意見等あるか。

(意見なし)

今ほどの中村委員の意見についてであるが、小委員会の中でも気にしていた部分である。場合によっては、学校の方からリードをとってもらった方がよいのかもしれない。詳細については、今後学校の意向も確認しながら検討していきたいと思う。

区分4のテーマについて、ほかに意見等あるか。

【池田康雄委員】

テーマ②について、20歳未満では「賛成する」または「どちらかというとな賛成する」と回答した人の割合が40パーセント近くになっているが、「わからない」と回答した人も40パーセント以上いる。実際に中学生や高校生がこのような内容の相談を受けることはほとんどないと思うので、むしろ中学生や高校生自身の将来のこととして、将来安塚に戻ってきたいと考えているかというふうに聞く方がよいのではないか。

【松苗正二会長】

生徒と地域協議会の意見交換という形ではなく、生徒同士で話し合ってもらおうという方法も考えられる。今後改めて検討を行う。

それでは、各区分のテーマについては、この内容で進めていくこととしたい。

【松野修委員】

区分3について、1点だけお願いしたい。

中川市長が地域の宝を見つけてほしいと言われているので、区分3で聞いてもらうことはできないか。

【松苗正二会長】

松野委員から、区分3のテーマとして、地域の宝に関する話を聞いてみてはどうかという提案があった。提案どおり追加することとしてよろしいか。

（「はい」の声多数）

次に（2）実施方法について検討する。先ほど事務局から説明があったが、意見のある方はいるか。

【池田康雄委員】

発表は誰がするのか。

【松苗正二会長】

基本的に地域協議会委員が2名ずつ各グループに入り、進行役と書記兼発表役を務める形を想定している。

実施方法について、ほかに意見のある方はいるか。

【池田康雄委員】

発表30分となっているが、全グループの合計で30分ということか。

【松苗正二会長】

そうである。

【松野修委員】

農業関係のワークショップなどでは、1人1人が付箋に考えを書いて、それを模造紙に貼りながらまとめていくというような方法をとっている。今回はどのような方法を考えているか。

【松苗正二会長】

詳細は今後検討していきたいと考えている。

【松野修委員】

承知した。

【池田康雄委員】

参加者に対して資料を事前配布する予定はあるか。

【松苗正二会長】

参加者に対しては、アンケートに関する資料を事前配布することになると思う。

また、参加者以外についても、多くの方からアンケートにご協力いただいているため、アンケート結果の概要版のようなものを全戸配布することも検討しなければいけないかもしれない。

事務局の方で何か検討しているものはあるか。

【萬羽主任】

意見交換会の参加者に対しては、クロス集計を行ったグラフの資料を事前配布する予定である。資料に目を通してもらったうえで当日参加いただきたいと考えている。

【松苗正二会長】

一般の方についてはどのように考えている。

【吉野誠一委員】

概要版のようなものを出すのではないか。

【萬羽主任】

地域協議会だよりになるのかは分からないが、区内の住民の皆様に対しては、意見交換会とは別にアンケート結果を何らかの形でお知らせしたいと考えている。

【松苗正二会長】

池田康雄委員、それでよろしいか。

【池田康雄委員】

自由意見でも色々な内容を書いていただいている。その中からキーワードのような形でスキー場を長く続けてもらいたいとか、リバーサイドロードの桜をもう少し管理して

もらいたいとか、そういった意見が挙がっているということを参加者に事前に示さないのか。

【松苗正二会長】

どの程度の部分まで事前資料として配布するかは今後検討することとしたい。
ほかに意見等あるか。

【吉野誠一委員】

先ほど松野委員から、地域のお宝について聞いてみてはどうかという意見があったが、お宝と言ってもどう定義していいかわからない部分もある。私としては、それよりも意見交換会の趣旨など地域協議会の考えを説明したうえで意見交換を始めた方がよいと考えている。

【松苗正二会長】

それについては、今後検討を重ねていく中で協議をお願いしたいと思う。

【池田裕夫委員】

事務局に1点お願いしたい。

クロス集計の結果をまとめた資料について、上の方に設問の番号が記載されているが、その後ろに設問の内容を簡単に記載してもらえるとありがたい。この資料単体でどのような設問なのか、わかるようにしてもらった方がよいと思う。

【萬羽主任】

承知した。どの程度の文量を追記できるか検討したうえで改めてお示しする。

【村松班長】

事務局からも1点お願いしたい。参加者の皆様に対して、クロス集計の結果をまとめた資料を事前配付させていただくが、自由意見をまとめた資料については、相当な枚数になるため、今のところ配布する予定がない。自由意見でどのような意見が多く挙げられていたかについては、意見交換の際に委員の皆様から口頭で紹介いただければと考えているがいかがか。

【中村真二委員】

確かに自由意見の内容をそのまま載せるのは量が多くなると思う。安塚区の魅力に関して、リバーサイドロードの桜についての意見が何件あったというふうに件数だけでも記載してもらった方がよいのではないか。

【萬羽主任】

あくまで事務局の方で判断して振り分けしたものになってしまうが、件数をお示しす

ることは可能である。

【松苗正二会長】

口頭で紹介するのか、資料で示すのかについては、今後検討することとしたい。

資料N o. 1に関する協議は以上で終了する。

次に資料N o. 2に基づき、意見交換会の対象者について協議を行う。

資料では、区分ごとに現時点で考えている対象者を掲載している。ここに掲載されている対象者全員にお声がけをした方がよいのか、ある程度人数を絞った方がよいのか、皆さんの意見をお聞きしたい。

例えば、区分2の郵便局長について、区内の3郵便局長全員をお呼びするべきなのかどうかというようなことである。

【山岸重正委員】

私は3郵便局長全員でなくてもよいと思う。小黒郵便局と菱里郵便局はどちらか一方だけでもよいのではないか。

【松野修委員】

私は全員にお声がけした方がよいと思う。

【松苗正二会長】

前回からの変更点として、区分2の対象者リストの最後に株式会社U・STYLEという企業が追加になっている。先日の小委員会の中でぜひお話を聞いてみたいとの意見があり、追加したものである。

【池田康雄委員】

どのような事業をしている企業か。

【松苗正二会長】

広告やデザイン関係の事業を行っている新潟市の企業である。

先ほど山岸委員から、小黒郵便局長と菱里郵便局長については、どちらか一方にお声がけすればよいのではないかとの意見があった。このことについて、意見のある方はいるか。

【吉野誠一委員】

郵便局としての意見だけではなく、郵便局長自身の意見をお聞きする必要があると思うので、原案どおりでよいのではないか。

【松苗正二会長】

区分2については、現時点で対象者の合計が32名となっており、相当なボリュームになることが予想される。そのような点も踏まえながら後日改めて検討をお願いしたいと思うが、一応原案どおりで進めることとする。

また、区分3についても一部修正を加えているので資料を確認いただきたい。

ほかに意見等あるか。

【松野修委員】

地域活動支援事業提案団体について、対象者リストに入っていない団体が行野自治会等いくつかあると思う。入れないでよいのか。

【萬羽主任】

町内会・自治会については、区分1の意見交換会で会長の皆様から意見をお聞きすることになるため、区分3には入っていない。

【松野修委員】

承知した。

【外立正剛委員】

坊金の大杉を守る会の会長は町内会長が兼ねている。テーマは異なるかもしれないが、2回出席してもらうのは負担になるのではないか。

【松苗正二会長】

外立委員からの意見について、意見のある方はいるか。

【吉野誠一委員】

区分1で出席されるときは、町内会長としての立場で個人の意見を述べていただくことになる。一方、区分3のときは、坊金の大杉を守る会としての立場になる。できるだけ多くの立場からの意見をお聞きした方がよいと思う。

【松苗正二会長】

区分3については、原案どおりでよろしいか。

(「はい」の声多数)

それでは、区分3については原案どおりとする。

資料No. 2についての協議は以上で終了する。

自主的審議事項について、ほかに意見のある方はいるか。

(意見なし)

【萬羽主任】

事務局から1点お願いしたい。

次回の地域協議会は7月27日(水)に開催する予定となっているが、その前に小委員会を開催していただくということでよろしいか。

【松苗正二会長】

事務局から提案があったが、意見交換会の進め方等については、また小委員会で検討を進めるということでよろしいか。

(「はい」の声多数)

小委員会の開催日についてはいかがか。可能であれば、次週7月19日(火)から7月22日(金)までの間で開催させていただきたい。

【萬羽主任】

事務局側の事情で大変恐縮であるが、来週から地域懇談会が開始となる。小委員会の委員の皆様のご都合がよろしければ、7月19日(火)開催でお願いしたい。

【松苗正二会長】

小委員会のメンバーについては、前回参加いただいた方に引き続き参加をお願いしたい。都合の悪い方がいなければ、小委員会は7月19日(火)午後7時から開催する。

次に次回地域協議会の開催日を確認する。次回地域協議会は7月27日(水)午後7時から開催とする予定となっているが、それでよろしいか。

(「はい」の声多数)

それでは、次回地域協議会は7月27日(水)午後7時から開催する。

ほかに連絡事項等あるか。

【小林所長】

6月30日(木)に浦川原地区公民館で開催した安塚中学校・浦川原中学校・大島中学校の統合方式に関する第2回意見交換会について説明。

【萬羽主任】

配布したチラシ等について説明。

【小林市民生活・福祉グループ長(併教育・文化グループ長)】

新型コロナウイルス感染症の感染状況について説明。

【松苗正二会長】

ほかに連絡事項等なければ、以上で本日の地域協議会は終了する。

会議の閉会を宣言

安塚区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-592-2003（内線 23）

E-mail：yasuzuka-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。